



高松平和病院ニュース

〒760-8530 高松市栗林町1-4-1 TEL.087(833)8113(代表) HPアドレス: <http://www.t-heiwa.com/>
発行責任者: 高松平和病院 院長 蓮井宏樹 編集: 広報委員会 発行年月日: 2017年7月10日

今年も新入職員が入職して頑張っています!

平成29年4月、高松平和病院に新入職員が入職しました。

今年度は、医師2名、看護師13名、准看護師2名、看護助手4名、理学療法士3名、放射線技師1名、事務2名の計27名の職員を新たに迎えました。



やる気と希望にあふれた新入職員達が、医療人・社会人としての知識と経験を積み、配属先で活躍できるよう職員一同、心を新たに頑張ります。

どうぞよろしく
お願いいたします。



高松平和病院 理念

1. 患者の権利を守り常に信頼される医療を提供します。
2. 健康づくり、明るく安心して暮らせるまちづくりに貢献します。
3. 平和と医療、福祉を守ります。

禁煙外来 再開しました！

みなさんこんにちは、高松平和病院の内科・家庭医療科の佐藤と申します。今回は当院での禁煙外来についてご紹介致します。

当院では一時期禁煙外来を中断していましたが、昨年秋より再開し、多くの方に来て頂きました。さて、禁煙と聞くと「がまんする」「耐え忍ぶ」とイメージする方が多いと思います。そこで当院では、エンターテイメント性のある「**楽しく明るい禁煙外来**」を目指してスタッフ間でにぎやかに話し合っています。卒業証書の授与をはじめ、オリジナルマスコットキャラクターの作成も検討しており、スタッフも楽しみながらやっています。

外来だけにとどまらず、入院患者さんの禁煙もお手伝いしたいと考えており、「禁煙したくなる環境作り」「入院中の禁煙支援」にも着手し、地域の禁煙の拠点となる病院を目指します。

まだまだ始まったばかりではありますが、私たちの「**楽しく明るい禁煙外来**」をよろしくお願い致します。

治療費の目安

(薬代含む・約12週間全5回)

- 3割負担の方: およそ2万円
- 1割負担の方: およそ7千円

禁煙外来の流れ

受診時期			診察内容
治療前の問診・診療			禁煙治療のための条件確認
3ヶ月間	初診診療	(1回目)	①診察
	初診日から2週間後	(2回目)	②呼気一酸化炭素濃度測定
	初診日から4週間後	(3回目)	③禁煙実行・継続に向けてのアドバイス
	初診日から8週間後	(4回目)	④ニコチン製剤の処方
	初診日から12週間後	(5回目)	

禁煙を始めませんか？

「禁煙をしよう」と決めたら、禁煙外来の受診をお勧めします。タバコに対する習慣やイライラなどの禁断症状を起こすニコチン依存は、医師やお薬の力を借りなければなかなか克服できるものではありません。

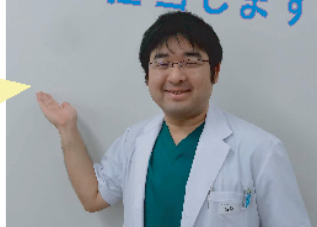
禁煙外来では、医師が身体・精神的にサポートし、禁煙できるように導いてくれます。



あなたの禁煙
ライフを支えます

佐藤龍平医師
内科・家庭医療科

私が担当します。



禁煙外来(内科外来)

高松平和病院(087)-833-8113

毎週金曜日 16:00~18:00(要予約)

私たちが担当しています！



研修医をご紹介します!



高松平和病院は、医学部卒業後2年間の医師研修を行う施設として、厚生労働省から指定され、補助金も受けています。2004年の1期生から13年間で13名の初期臨床研修医を受け入れました。約6割の先生が当院での後期研修を選択しています。

初期研修では、2名の研修医が「地域の要求にこたえる医師になる」を合言葉に、医師や他職種から指導を受けています。「研修医なので学ばせてください」、とお声掛けをすると、患者さんからこれまでの人生を語ってくれたり、採血などでも腕を差し出してくれます。

後期研修は、内科後期研修医2名が外来や病棟、検査、救急を中心に研鑽を重ねています。

また、専任の指導医を配置し、定期的なベッドサイドでの診察やカルテを用いたディスカッションを行い、充実した研修生活を送っています。

(研修担当事務：末澤 理恵)



初めまして。4月から高松平和病院で勤務しています安田理です。大阪府出身で香川大学医学部を卒業後、大学病院、五色台病院、坂出市立病院にて2年間の前期研修を終えたところです。内科医を目指して後期研修が始まりました。新患外来や夜間当直、病棟などで上級医の先生方の御指導のもと、様々な症例を経験しています。時には初めて経験する疾患もあり、勉強・勉強の毎日です。また3月には第一子が生まれ、父親としてもスタートを切りました。チーム医療をモットーに病院スタッフの方々と協力し、誰からも信頼される医師を目標にがんばりますので、どうぞよろしくお願い致します。(後期研修医 安田 理)



初めまして、4月から初期研修医として働いている半山菜と申します。香川県出身で、香川大学を卒業後、高松平和病院に就職しました。医師になったばかりでわからないことが多いですが、まわりの職員の方にサポートしていただきながら研修をしています。一人ひとりの患者さんと話をする時間を多くとって、今気になっていること、困っていることなどに耳を傾けていきたいと思っています。至らない点もあると思いますが、みなさまの助けになれるよう努力していきますので、お気づきの点があれば、いつでも声をかけて教えてください。これからどうぞよろしくお願い致します。(初期研修医 半山 菜)

第23回学術運動交流集会

2月26日、香川民主医療機関連合会による第23回学術運動交流集会が開催されました。学術運動交流集会では高松平和病院を含めて、香川県内の加盟事業所の職員が集まります。各部署の医師や看護師、リハビリなどの様々な職種から、34演題の研究、症例発表がありました。他部署や他事業所の取り組みを知ることができる良い機会となりました。

また、記念講演として藤田孝典氏(特定非営利活動法人ほっとプラス 代表理事)に「全世代に広がる貧困と対抗する医療・福祉の役割」というテーマで講演していただきました。子どもから高齢者まで全世代



にわたり、貧困が広がってきていることを改めて感じさせられました。

職場紹介

中央材料室・手術室

当科の職員は看護師5名で中央材料室と手術室を兼務しています。

『中央材料室』とは聞き慣れない部署だと思いますが、平和病院内の各部署や関連事業所で使われた使用済の物品をきれいに洗浄して滅菌(細菌を死滅させる処理)をして、また元の部署に払い出す業務と、平和病院の手術室で使用する物品の洗浄・滅菌をしている部署です。一言で言えば縁の下の力持ちだと思っています。

手術室では年間約430件の整形外科の手術を行っています。なかでも股関節や膝の人工関節手術に力を入れています。手術を受けられた患者様には長年の足の痛みから解放されたと喜んで頂いております。昨年は整形外科発足以来1万件の手術を達成いたしました。今後もチームワーク良く患者様に寄り添いながら最善の手術を提供出来るよう努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

もし、ご近所に足の痛みでお困りの方がいらっしゃいましたら当院整形外科までお気軽にご相談ください。

(中材・手術室 赤松 智代)

